

「食」と「いのち」のつながりを考える

—食卓からはじまる生教育—

2014.02.27.THU

13:30～(受付 13:00～)

広島大学教育学部 K102 講義室(K棟1階)

【内田美智子先生 講演会】

講演題目 「いのちをいただいて、つなぐこと」



生きることを大切にすれば、食が大切になります。
助産師として日々命と向き合い、その想いと経験を多くの人々に伝えている内田先生。心の根っこに響くエピソードの数々に感動を覚えます。

* 将来、子どもたちを育てていくことになる
大学生に向けて「食」と「いのち」をテーマに
講演していただきます。

＜講師紹介＞

助産師。1957年、大分県竹田市生まれ。国立小倉病院付属看護助産学校助産師科卒。1988年から内田産婦人科医院に勤務。「生」「性」「いのち」「食」をテーマに全国で公演活動を展開。主な著書に佐藤剛史先生との共著『ここ 食卓から始まる生教育』『いのちをいただく』『お母さんは命がけであなたを産みました』など多数出版。

【佐藤剛史先生 講演会】

講演題目 「すごい弁当力！一人と自分を大切に作る食」



九州大学教員であり作家としてもご活躍の佐藤先生。
結婚、出産、育児などの視点も交え、「食」の力が人にと
どのような影響を与えるのか、お話していただきます。

* 私たち大学生も含め、忙しい日々を送る
現代人がおろそかになりがちなのが食生活です。
これを機会に、食べることの大切さについて、
あらためて考えてみませんか？

＜講師紹介＞

九州大学大学院農学研究院助教。1973年、大分県生まれ。農学博士。子どもの自立から結婚、出産、育児まで、「食」「生」をテーマにした講演活動を行い、年間の講演回数は100回を超える。主な著書に『いのちをいただく』『すごい弁当力！』『自炊男子』『夢と希望の人生学』『結婚できる「婚学」教室』など多数出版。

【*プログラム*】

13:00～13:30 受付

13:30～14:30 講演1 「いのちをいただいて、つなぐこと」

講師 内田美智子 先生 [内田産婦人科医院助産師]

14:30～14:45 休憩

14:45～15:45 講演2 「すごい弁当力！一人と自分を大切に作る食」

講師 佐藤剛史 先生 [九州大学大学院農学研究院助教]

参加費: 無料(申し込み不要)

対象: 学生, 院生, 教職員

問い合わせ先:

広島大学大学院教育学研究科 人間生活教育学講座

鈴木明子

TEL & FAX : 082-424-6851

E-mail : suzuaki@hiroshima-u.ac.jp

